

令和元年6月

定例教育委員会

1

6月定例会（1）

開催日時 令和元年6月14日（金） 14時00分

開催場所 県庁行政棟「教育委員会室」

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

4 報 告

- | | |
|-------------------------------------|-------------|
| （1）平成31年度長崎県学力調査の結果について | （義務教育課） |
| （2）令和元年度県市町教育委員会合同研修会の各分科会概要報告について | （総務課） |
| （3）高校生の活躍について | （高校教育課） |
| （4）令和2年度長崎県公立学校教員採用選考試験の志願状況について | （高校教育課） |
| （5）県立長崎図書館郷土課の移転及びミライon図書館の部分開館について | （新県立図書館整備室） |
| （6）令和元年度長崎県高等学校体育大会について | （体育保健課） |

報 告 事 項 (1)

義務教育課

件 名	平成31年度 長崎県学力調査の結果について
概 要	<p><小学校国語・算数・理科 中学校国語・数学></p> <p>1 調査の目的 本県独自の学力調査を実施することにより、児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、各学校における児童生徒への教育指導の充実や改善等に役立てるとともに、県及び市町の教育施策の成果と課題を検証して学力向上対策の一層の充実を図る。</p> <p>2 調査実施日・調査内容 ○平成31年4月18日(木) ・小学校調査(国語・算数：第5学年：各40分) (理科：第6学年：40分) ・中学校調査(国語・数学：第2学年：各45分) ※小学校調査(理科)は本年度から実施 ※中学校調査(英語)は全国学力・学習状況調査で実施</p> <p>3 調査実施校数及び児童・生徒数 (1) 実施校数 <u>492校 / 調査対象者の在籍する学校の総数 492校</u></p> <p>(2) 実施児童・生徒数 小学校5年生 11,504人 小学校6年生 11,447人 中学校2年生 10,558人</p> <p>4 結果の概要 (1) 出題の考え方 ○ 学習指導要領が目指す学力像を示し、授業で身に付けさせたい資質・能力に視点をあてたもの。 ○ 学習指導要領が求める基礎的・基本的な知識及び技能、思考力・判断力・表現力等を問うもの。 ○ 学習指導要領の内容の定着状況を把握するとともに、過年度の課題を検証する。 ○ 各教科の平均正答率の目標値(以下「目標値」とする)を60%とする。</p>

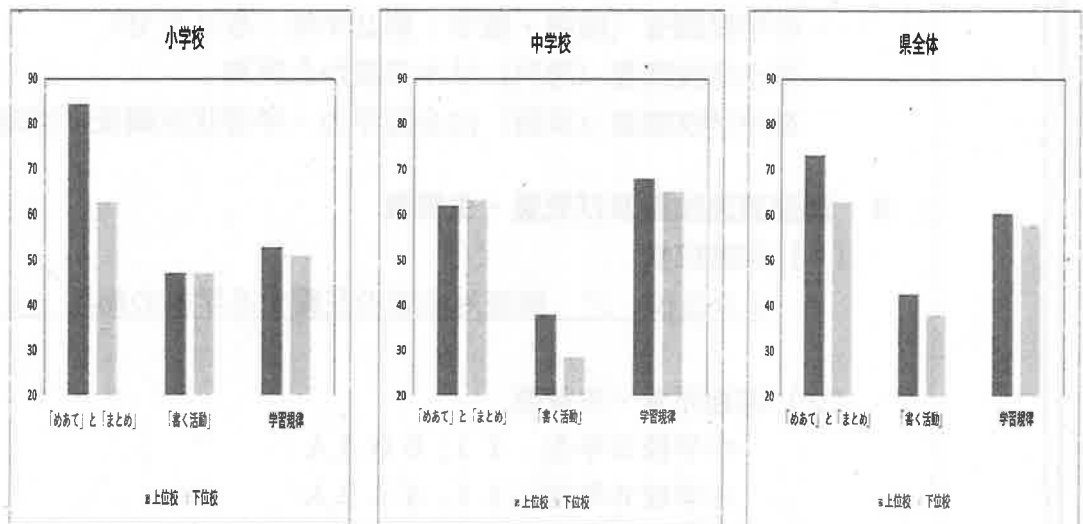
(2) 県全体の平均正答率 (%)

	小学校5年生		小学校6年生	中学校2年生	
	国語	算数	理科	国語	数学
H31	58.1	60.6	55.1	67.5	57.6
H30	58.5	62.5		65.3	53.1
H29	64.4	57.3		68.3	54.0

(3) 平均正答率と「学力向上のための三つの提案」に係るアンケートとの相関
(上位校と下位校の比較) ※平均正答率上位50校、下位50校を抽出
(1学年20名以上の学校を抽出)

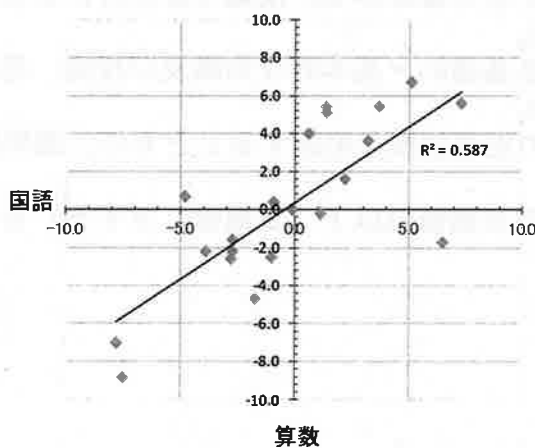
	小学校			中学校			県全体		
	上位校	下位校	差	上位校	下位校	差	上位校	下位校	差
「めあて(課題)」と「まとめ」が子供に届く授業	84.3	62.7	21.6	62.0	63.3	-1.3	73.3	63.0	10.3
ねらいに即した「書く活動」を重視する授業	47.1	47.1	0.0	38.0	28.6	9.4	42.6	38.0	4.6
「学習規律の徹底」と「支持的風土の により安心して学べる授業	52.9	51.0	1.9	68.0	65.3	2.7	60.4	58.0	2.4

※「よく行っている」と回答した学校の割合 (%)

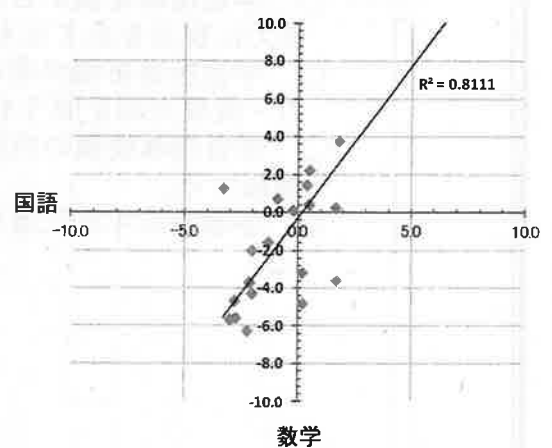


(4) 国語と算数・数学の相関

(小) 国語・算数相関図



(中) 国語・数学相関図



※各市町の平均正答率と県平均正答率との差を用いた相関

5 結果の総括

(1) 県全体の平均正答率から

- ◇ 小学校においては、算数は目標値（正答率60%）を上回り、国語と理科については目標値に至らなかった。
- ◇ 中学校においては、国語は昨年度に引き続き目標値（正答率60%）を上回り、数学は目標値までには至らなかったものの、昨年度より平均正答率が上昇した。

(2) 平均正答率と「学力向上のための三つの提案」に係るアンケートとの相関から

- ◇ 小学校においては、平均正答率が高い学校ほど、「めあて」と「まとめ」が子供に届く授業を実施している。
- ◇ 中学校においては、平均正答率が高い学校ほど、ねらいに即した「書く活動」を重視する授業を実施している。
- ◇ 小学校の「書く活動」と中学校の「めあてとまとめ」については、上位校と下位校の実施状況が同程度であることから、取組の質に違いがうかがえる。
- ◇ 小・中学校を通して、平均正答率が高い学校ほど、「学習規律の徹底」と「支持的風土の醸成」を図り、安心して学べる授業を実施している。

(3) 国語と算数・数学の相関から

- ◇ 小学校国語と算数、中学校国語と数学の平均正答率には、ともに相関関係がうかがえる。
- ◇ 小学校国語と算数、中学校国語と数学ともに平均正答率が低い学校は、各教科に共通して働く問題を読み取る力や、自分の考えを表現する力等に課題があることがうかがえる。

(4) 各問題の解答状況から

		重点課題（H30）	問題番号	状況
小学校	国語	条件に合わせて書く	3三	継続課題
		語彙（漢字）	3五	継続課題
	算数	式の表現と読み	B1（1）	改善傾向
		資料の整理と読み	A8（2）	継続課題
	理科	結果を見通した実験	2（2）	改善傾向
		結果を基にした考察	4（2）	継続課題
中学校	国語	条件作文	3四	継続課題
	数学	比例定数	A6（3）	改善傾向
		一元一次方程式	A3（2）	継続課題

◇その他、課題が見られた問題

【小学校国語】主語をとらえる問題 (2)二(2))

【小学校算数】文と図を関連付けた二つの数量関係をとらえる問題 (A3)
 平行な2本の直線の性質に基づいた作図の問題 (A4) (1))

【小学校理科】事物・事象を獲得した言葉や概念をとらえる問題 (4) (1))

【中学校国語】文章の特徴をとらえる問題 (2)一(2)(い))

【中学校数学】グラフのかき方を数学的に説明する問題 (B2) (2))

※重点課題以外で、特に正答率が低かったもの

問 題	予備調査	10月11日 臨時調査	
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語
国語国語	(1) (1)	(1) (1)	国語

報 告 事 項 (2)

総 務 課

件 名	令和元年度県市町教育委員会合同研修会 各分会概要報告について												
概 要	<p>○ 令和元年度県市町教育委員会合同研修会</p> <p>1. 実施期日 令和元年5月21日(火)</p> <p>2. 参加者 142名(県:3名、市町:121名、県教委:18名)</p> <p>3. 内 容 (1) 長崎県教育委員会説明 <div style="text-align: center;">「子ども読書活動の推進について」</div> <div style="text-align: right;">山口千樹 生涯学習課長</div> (2) 分科会別協議・意見交換 <div style="text-align: center;">各分会における意見の概要については、別冊のとおり</div> </p> <p>4. その他 各分会の意見概要(別冊)を各市町教育委員会へ送付</p> <p>※ 各分会のテーマは以下のとおり</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">分会・県委員</th> <th style="text-align: center;">テ ー マ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1分科会 (前田委員)</td> <td>○子ども読書活動の推進について</td> </tr> <tr> <td>第2分科会 (小松委員)</td> <td>○ふるさと教育の推進について ・ふるさと教育の取組状況・成果・課題について</td> </tr> <tr> <td>第3分科会 (廣田委員)</td> <td>○青少年の電子メディアの適切な利用に向けた取組について ○携帯電話(スマートフォン)の所持について</td> </tr> <tr> <td>第4分科会</td> <td>○ふるさと教育を進める「地域学校協働活動」のあり方 ～地域と学校が「連携・協働」する持続可能な体制づくり～</td> </tr> <tr> <td>第5分科会 【教育長分会】 (池松教育長)</td> <td>○学力向上について(義務教育課) ・学力調査を活用した教育委員会の取組について</td> </tr> </tbody> </table>	分会・県委員	テ ー マ	第1分科会 (前田委員)	○子ども読書活動の推進について	第2分科会 (小松委員)	○ふるさと教育の推進について ・ふるさと教育の取組状況・成果・課題について	第3分科会 (廣田委員)	○青少年の電子メディアの適切な利用に向けた取組について ○携帯電話(スマートフォン)の所持について	第4分科会	○ふるさと教育を進める「地域学校協働活動」のあり方 ～地域と学校が「連携・協働」する持続可能な体制づくり～	第5分科会 【教育長分会】 (池松教育長)	○学力向上について(義務教育課) ・学力調査を活用した教育委員会の取組について
分会・県委員	テ ー マ												
第1分科会 (前田委員)	○子ども読書活動の推進について												
第2分科会 (小松委員)	○ふるさと教育の推進について ・ふるさと教育の取組状況・成果・課題について												
第3分科会 (廣田委員)	○青少年の電子メディアの適切な利用に向けた取組について ○携帯電話(スマートフォン)の所持について												
第4分科会	○ふるさと教育を進める「地域学校協働活動」のあり方 ～地域と学校が「連携・協働」する持続可能な体制づくり～												
第5分科会 【教育長分会】 (池松教育長)	○学力向上について(義務教育課) ・学力調査を活用した教育委員会の取組について												

報 告 事 項 (3)

高 校 教 育 課

件 名	高校生の活躍について
概 要	<p>1 大会名 「インテル国際学生科学技術フェア (Intel ISEF) 2019」 (派遣機関：朝日新聞社、読売新聞社)</p> <p>2 開催日 令和元年5月12日(日)～17日(金)(現地時間)</p> <p>3 開催場所 アメリカ合衆国 アリゾナ州 フェニックス</p> <p>4 出場者 長崎西高等学校 生物部(3年 女子生徒 3名グループ)</p> <p>5 研究テーマ 「謎に満ちた地表徘徊性ハシリカスミカメムシ類の生態 (とくに発音と闘争)を解明そして飼育技術を開発した サクセスストーリー」</p> <p>6 成績 ・動物科学部門優秀賞4等(グランドアワード入賞) ・特別賞：アメリカ音響学会賞1等(スペシャルアワード入賞)</p> <p>7 大会の概要等</p> <p>○1950年に米国ペンシルベニア州フィラデルフィアにて第1回大会が開催されて以降、米国で毎年開催されており、2019年は70回目の節目の大会であった。※日本は1958年から参加を開始し本年は61回目の参加。</p> <p>○同校生物部グループは、国内予選となる平成30年12月8～9日に開催された「第16回高校生科学技術チャレンジ(JSEC 2018)」で、全国2位となる科学技術政策担当大臣賞を受賞して、本大会へ進出。</p> <p>○本年は80か国・地域から1,842名の生徒が参加。日本からは12組21名の生徒が参加し、優秀賞2等1組2名、優秀賞3等1組1名、優秀賞4等1組3名(長崎西)、特別賞3組6名(長崎西を含む)であった。</p> <p>○自由研究の成果をまとめた展示パネルを使用し、審査員の口頭試問を受ける。審査は研究の課題設定、計画と手法、実施、創造性、プレゼンテーションを評価対象として行われる。</p> <p>○研究分野に設定された22の部門それぞれに、1等から4等までの優秀賞(グランドアワード)が選出される。また、優秀賞以外にも、数十の企業、学会、政府団体などが様々な特別賞(スペシャルアワード)を設けている。</p>

報 告 事 項 (4)

高校教育課

件 名	令和2年度長崎県公立学校教員採用選考試験の志願状況について							
概 要	1 志願者数等							
	区分	令和2年度			平成31年度			
		志願者数	採用予定者数	倍 率	志願者数	採用予定者数	倍 率	
	小 学 校	329	220	1.5	403	220	1.8	
中 学 校	国 語	28	8	3.5	42	11	3.8	
	社 会	69	11	6.3	82	9	9.1	
	数 学	58	11	5.3	69	7	9.9	
	理 科	37	10	3.7	41	8	5.1	
	音 楽	31	5	6.2	40	6	6.7	
	美 術	6	2	3.0	11	4	2.8	
	保 体	59	15	3.9	53	10	5.3	
	技 術	8	2	4.0	9	2	4.5	
	家 庭	8	3	2.7	11	2	5.5	
	英 語	37	13	2.8	58	11	5.3	
	小 計	341	80	4.3	416	70	5.9	
高 等 学 校	国 語	35	7	5.0	33	7	4.7	
	地 理 歴 史	世界史	10	1	10.0	10	1	10.0
		日本史	22	1	22.0	25	1	25.0
		地 理	12	2	6.0	15	2	7.5
	数 学	51	7	7.3	59	5	11.8	
	理 科	物 理	14	2	7.0	8	2	4.0
		化 学	17	3	5.7	13	2	6.5
		生 物	17	4	4.3	22	3	7.3
	保 体	53	4	13.3	64	5	12.8	
	芸 術	音 楽	14	1	14.0	13	1	13.0
		美 術	8	1	8.0	8	1	8.0
	英 語	22	7	3.1	26	5	5.2	
	家 庭	5	3	1.7	9	3	3.0	
	工 業	機 械	2	1	2.0	7	2	3.5
		電 気	5	2	2.5	9	3	3.0
		建 築	4	1	4.0	8	2	4.0
		土 木	7	1	7.0	—	—	—
	水産	機 関	—	—	—	1	2	0.5
	商 業	11	1	11.0	—	—	—	
	看 護	0	1	0.0	0	2	0.0	
福 祉	—	—	—	5	1	5.0		
	小 計	309	50	6.2	335	50	6.7	
特 別 支 援 学 校	小学部	107	20	2.4	102	25	2.0	
	中・高等部	(併願含む)	25		(併願含む)	25		
	小 計	107	45	2.4	102	50	2.0	
	養 護 教 諭	113	25	4.5	109	30	3.6	
	合 計	1,199	420	2.9	1,365	420	3.3	

※倍率＝志願者数÷採用予定者数

※小学校教諭の志願者数は、関東会場受験希望者を含めない暫定値である。

※高等学校は、年度によって採用がない教科・科目がある。

概要 2 今後の日程

(1) 第1次試験

- ・期日：令和元年7月14日（日）
- ・内容：教職・一般教養試験、専門教科・科目試験、実技試験（該当者のみ）、英会話力テスト（該当者のみ）
- ・会場：県立長崎西高等学校、県立長崎工業高等学校

※令和元年8月2日（金）頃、受験者全員に第1次試験結果通知書を発送予定

(2) 第2次試験

【A日程】

- ・期日：令和元年8月16日（金）
- ・内容：適性検査、小論文、実技適性試験（養護教諭）
- ・会場：県教育センター、県立大村城南高等学校

【B日程】

- ・期日：令和元年8月25日（日）～9月6日（金）のうち指定された1日または2日
- ・内容：個人面接、教壇における課題面接、実技適性試験（該当者のみ）
- ・会場：県教育センター、大村市立大村中学校

【C日程】 小学校本免申請者で、関東会場での受験を希望する者対象

- ・期日：令和元年11月17日（日）
- ・内容：適性検査・小論文・個人面接・教壇における課題面接
- ・会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎

※令和元年10月4日（金）頃、（小学校本免申請者で、関東会場での受験を希望する者は令和元年12月13日（金）頃）受験者全員に第2次試験結果通知書を発送予定

報 告 事 項 (5)

新県立図書館整備室

件 名	県立長崎図書館郷土課の移転及びミライ○n図書館の部分開館について
概 要	<p>1. 郷土課の移転</p> <p>県立長崎図書館の解体及び「県立図書館郷土資料センター（仮称）」の建設工事期間中、利用者の安全性等を考慮し、長崎図書館郷土課を移転するとともに、移転先で郷土資料の閲覧や貸出、レファレンス等のサービスを行う。</p> <p>○移転場所 県立鳴滝高等学校内（長崎県能力開発センター、なるたき図書館）</p> <p>○移転時期等</p> <ul style="list-style-type: none">・移転時期：令和元年6月末・サービス開始時期：令和元年7月24日（水）・サービス時間等：月～金及び日曜日の午前10時から午後5時まで・休館日：土曜日及び「なるたき図書館」が休館する日 <p>○郷土資料センター（仮称）整備スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none">・長崎図書館解体工事 令和元年度・センター建設工事 令和2～3年度・開館 令和3年度中（予定） <p>2. ミライ○n図書館の部分開館</p> <p>子どもたちが多くの本に触れ、読書に親しむ機会として「こどもしつ」を中心に部分的に開館し、児童書の閲覧ができる環境を提供する。 また、県民を対象に館内の一部を公開する。</p> <p>○部分開館及び一般公開の実施時期 令和元年7月24日（水）～7月28日（日） 午前10時から午後4時まで</p>

概 要

3. 利用者カードの発行時期及び場所

- ・ミライオン図書館 7月24～28日の部分開館時に受付、発行
10月5日以降は随時受付、発行
- ・長崎図書館郷土課 7月24日から随時受付、発行

報 告 事 項 (6)

体育保健課

件 名	令和元年度長崎県高等学校体育大会について
概 要	<p>○令和元年度長崎県高等学校総合体育大会について</p> <p>1 期 間 令和元年5月31日(金)～6月7日(金)</p> <p>2 会 場 9市2町 64会場 (総合開会式は「トランスコスモススタジアム長崎」)</p> <p>3 実施競技 32競技(駅伝は含まない)</p> <p>4 参加校・人数 88校 11,151名</p> <p>5 競技結果 新記録等 別紙一覧表参照</p> <p>※令和元年度全国高等学校総合体育大会(南部九州総体2019)の概要</p> <p>1 開催県 鹿児島県・熊本県・宮崎県・沖縄県・ 和歌山県(ヨットののみ) (総合開会式は鹿児島県で実施)</p> <p>2 期 間 令和元年7月24日(水)～8月20日(火)</p> <p>○令和元年度全国高等学校定時制通信制体育大会長崎県予選大会について</p> <p>1 期 日 令和元年6月9日(日)</p> <p>2 会 場 大村高校・大村城南高校・諫早高校</p> <p>3 実施競技 6競技</p> <p>4 参加校・人数 9校13課程 329名</p> <p>5 競技結果 別紙一覧表参照</p> <p>※令和元年度全国高等学校定時制通信制体育大会の概要</p> <p>1 開催県 東京都・神奈川県・静岡県</p> <p>2 開催期間 令和元年7月28日(日)～8月19日(月)</p>

